

くじによる落札者の順位の決定方法

開札の結果、落札となるべき同価の入札が2者以上の場合は、次の方法により、くじで落札者を決定します。

1. くじの手順

- (1) 書留番号（11桁）の下4桁の小さいものから順にくじ番号（0、1、2・・・）を付与します。
 ※書留番号は郵便追跡用に使用する番号で、***（3桁）-**-**（2桁）-*****（5桁）-*（1桁）の合計11桁で表示された番号です。
- (2) 同額入札の入札書に記入した3桁のくじ番号を合計し、その合計額を同額入札者数の数で除算し、余りを算出します。くじ番号が無記入の場合は「000」として扱います
- (3) 上記（2）の計算結果による余りと一致した上記（1）のくじ番号の入札参加者を落札者の第1順位とする。
- (4) 最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号の入札参加者を第2順位とする。
 この場合において、最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号が存在しない場合には、「0」のくじ番号の入札参加者を第2順位とする。
- (5) 第3順位以下は（4）の規定により順位を決定する。

(例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 書留番号（11桁）の下4桁の小さい順にくじ番号（0、1、2・・・）を付与する。
 (※下4桁が同一の数字となった場合は、上位の数字を参照する。)

業者名	書留番号	書留番号下4桁	くじ番号
A社	***-**-01234-5	2345	0
B社	***-**-13970-2	9702	2
C社	***-**-90813-6	8136	1

- (2) 入札書に記入した3桁のくじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

A社（3桁のくじ番号）	345	}	合計 345+702+11=1058
B社（3桁のくじ番号）	702		
C社（3桁のくじ番号）	011		
余り			$1058 \div 3 = 352 \cdot \cdot$ 余り 2

(3) 順位の決定

順位	業者名	くじ番号	備考
1	B社	2	余りが「2」であるため、くじ番号「2」が最上位
2	A社	0	最上位のくじ番号「2」に1を足すと「3」となり、一致する番号がないため「0」に戻り、くじ番号「0」と一致するため第2順位
3	C社	1	第2順位のくじ番号「0」に1を足すと「1」となり、一致するため第3順位